

神とは何ぞやの問いに答える道には色々ある。「自心即神」であると答えるのもその一つである。ト 部兼倶(室町時代の神道家)は「心は神明の舎」であるといった。神の存在を認識するのは、自分の 心に外ならないことをいったものである。デカルトは「我れ思う故に我れあり」ともいったことの深い 道理がここにある。神のありやなしやの問答は、その人の心が、これを問題にしているのである。その 意味に於て、心こそは神に通じる肝腎な通路だといえる。心の奥底にひそむこの霊智を、早く見出し、 霊眼の早く開けた人の人生ほど、幸福にして、幅広いものはない。

心の百首は伊勢豊受大神宮の祠官橘 (久保倉) 弘政が天明8年 (1788) に、童蒙教訓のために詠んだものである。岡田米夫 『神道百言』 より









かねてより進めて参りました新手水舎 新築工事はこの度お陰をもちまして、立 派に竣功いたしました。令和元年10月24 日、無事に滞りなく竣功を迎えられたこと を神様にご奉告しお祝い申し上げる竣功 奉祝祭が根岸宮司以下関係者・奉賛者 等約80余名参列のもと執り行われました。

祭典において麗しく竣功なった新手水 舎をお清めしたあとは除幕式が行われ、 手水鉢のお披露目がされると参列者より 歓声があがり、親子亀の口から清らかな 水が流れると自然と拍手が起こりました。

令和2年 厄 年 表

前厄 本厄 後厄 中成9年生 平成8年生 平成7年生 24才 25才 26才 昭和55年生 昭和54年生 昭和53年生 41才 42才 43才

平成15年生 平成14年生 平成13年生 18才 19才 20才



新手水舎は総檜造りで千鳥破風付きの切妻屋根を備え大変優美な型 で、手水鉢は総重量6トンの黒御影石、吐水口の長寿親子亀は小松石 にて作られました。今後参拝される皆様にはこの新しい手水舎にて清々 しく心身を清められることと存じます。

















[発行・お申し込み・お問い合わせ] 亀ヶ池八幡宮社務所 〒252-0243 神奈川県相模原市中央区上溝1678 TEL.042-751-1138 FAX.042-757-3811 E-mail:info@kamegaike.jp URL http://www.kamegaike.jp/

**鬼,他,,小帝宫** 神杜木鹿粉县 田中植情 相關 【表紙社名】神社本庁 総長 石清水八幡宮 宮司 田中恆清氏

民将来」と唱えながら八

茅の

輪を潜る際に

は故事になら

の字を描く

が列になり、

内庭に設けられた茅の輪を

|神職を先頭に総代世話人はじめ参列者

後、参列者全員にて大祓詞奏上、その

を差しながらも潜

昨年は九月

Ŧī.

の

>"

挨拶

宮

司

岸

信

の年を迎え、中和二年の新

## 年頭

慶びを申し上ば 謹んで新春のな 玉の年を迎え

臨御遊ばされ、 皇居宮殿にて格調高き即位礼正殿の儀に 幸を心より 室の弥栄と氏子崇敬者皆様の平安とご 長等各界代表二千 天皇陛下におかせられましては、昨年 海外からの賓客を始め日本国三権の御代が幕を開けました。十月二十 御代が幕を開けま 日の践祚の儀を以って即位され、 お祈 高御座に昇られ 申 人が参列するなか ますと共に聖寿 上げます 万歳を 内外に御 寿ぎ、

Ŧī.

和月

0)

十一月十四日・十五即位を厳かに宣明な こと至極慶賀に存じ上げます 御大礼の諸儀が恙無く執り行われ 照大神や 位継承儀式である大嘗祭にお と国民の安寧や五穀豊穣を祈念遊ばさ した。ここに、天皇陛下 八百万の神に収穫を感謝 十五日、御一明なされ、 御一 即位に関わ 代 いて皇祖 度次のい まし

心身を清められご参拝頂きたく存じます 国家 る 天 皇

初」という大規模な災害が 年、「数十年に一度」とか「気象観測史上 風が猛烈な風雨を伴 めて大自然の脅威、 さて、今年の干 ついて思いをいたされました。 世界中 甚大な被害をもたらしました。 何処かで多発しており、 支は「子」であり 人間と自然との共 関東や 日本のみなら 信越地方 近

となり、閏年で東京オリ特に今年の「庚子」の年 挨拶とい に相応しい揚々とした国家安寧にして リンピックの開催年であり、「庚子」の年 特に今年の「庚子」の年は陰陽では陽陽兆を知らせるものと考えられています。 大量の鼠が逃げ出すといわれ、 して知られます。また天変地異の前にはで子孫繁栄、五穀豊穣の福の神、神使と 「子」は動物では「鼠」を当て、鼠は多産 い年となることを祈念して年頭のご たします ック 吉 図の ます。

力を頂

いてお子様が幸

せとなるよう

願う行事です

微笑ましい姿の稚児たち三十余名

い幼子

に装束と化粧を施し、神様

0

行列」は穢れのない神霊の宿り お祝いをします。そしてこの「稚児 や「初誕生」等の人生儀礼を通じて くと育てという期待を込め「お喰初」 げ、更にご両親や御祖父母のすくす

P

以って見事に完成し、昨年十月二十四日は氏子崇敬者各位の赤誠溢れる御浄財 祝を記念して進めてきた新手水舎新築工事 功奉告祭が斎行出来ました。今後皆様に 亀ヶ池八幡宮では、天皇陛下御即位の

り多

神賑行事として恒例の奉納少年剣道大会や四ツ谷

お囃子保存会の勇 壮なるお囃子、番 有志奉納演芸が終 日恙無く行われ、 令和の御代最初の

令和2年1月

神楽舞の奉奏



## 令和元年例大祭斎行 ~令和の始まり~

日本晴れの上天の下、令和元年9月15日、亀ヶ池八 幡宮例大祭が斎行されました。

午前10時より修祓式に始まり、のち宮司以下祭員、 献幣使に引き続いて、総代世話人・奉務神社総代・氏 子崇敬者は御神門を潜り御社殿へ参進いたしました。

御社殿にて根岸宮司による皇室の弥栄・国家安泰 報恩感謝を祈願する祝詞奏上に続き、皇大神宮宮司 松橋孝行氏を献幣使として神社本庁よりの幣帛を御神 前に献備して祭詞が奏上されました。また、氏子の亀 山社中による神楽舞の奉奏や宮司による奉幣の儀な どによって亀ヶ池八幡大神の更なる御神徳の高揚が祈 念され、祭典は滞り無く執り納められました。

で幕を閉じました。



い出となっ

てくだされば幸いです

し上げます お子様の健

8

な成長をご祈念申

たお子様また保護者の方にも良き思て成長祈願を受けました。参加され て成長祈願を受けました。参加されは境内を練り歩き、そして御社殿に

令和元年10月22 日、天皇陛下が国 内外に御即位を宣 明される「即位礼 正殿の儀」が皇居



宮殿にて執り行われました。これにあたり、全国 の神社ではこの儀式が滞りなく行われるよう、 またその佳節にあたり奉祝の誠を捧げる祭祀 が行われました。当八幡宮では同24日に総代 世話人氏子崇敬者参列のもと根岸宮司斎主に より厳粛に斎行されました。式中亀ヶ池八幡宮 社中による「浦安の舞」奉奏にて御即位を寿ぎ 国の安らかならんことを祈念いたしました。

### 相模原市氏子総代会 神社参拝研修旅行実施

当八幡宮で事務 局を務める相模原 市氏子総代会主催 の神社参拝研修旅 行が令和元年11 月21日快晴のもと 管内神社の総代並



令和2年1月

夏越大

祓

茅

の

輪

ぐ

h

神事

茅の輪くぐり神・梅雨の最中、

らって災厄を退け、今後半年間の無病息し清める夏越大祓の神事と、故事にな

身につい

た罪や穢れを祓

心身を一

日々

の生活の中で知らず知らず

のう

ざ

いました。 足元の悪い

中をご参列ご苦労さまでご

後三時に斎行されました。

り神事」が令和元年七月七日

ます。

恒例行事「夏越

の大祓・

に三度潜り、

半年間

0)

無病息災を祈念し

災を祈願する茅の輪くぐりの神事が一

われ現在の行事となりました。

神事は御社殿内で行われました。修祓当日は生憎の梅雨空となり、夏越大祓

びに神職等約30余名が参加し実施されました。

親睦を深めつつ歴史ある神社を正式参拝また見学し、 得たものを奉仕神社に活かすべく開催されている、本 会の主たる事業です。当八幡宮からも根岸宮司・神職 総代が参加しました。

一行は圏央道から一宮御坂I.C.を下りて武田神社 へ到着しました。神橋を通り参道を抜けると、境内は 樹木が杜を作り、豊かな緑に包まれています。

参集殿にて、乙黒権禰宜による戦国時代から現在 までの甲斐国の歴史、そして武田神社の由緒等説明 を頂き正式参拝を行い、菱和殿・宝物殿・甲陽式能殿 史跡武田氏館跡・信玄ミュージアムと見学しました。

その後一行は、笛吹市内のほうとう作りを体験し、 親睦を深めながら昼食を取り、根津記念館を見学す るなど、大変有意義な研修旅行を終え無事に帰相し

# 上げ、左記にご芳名を掲載させ天皇陛下御即位御大典記念 新手水舎御造営奉賛者御礼報告(其の四) 水舎御造営のご奉賛を 羊ご隆盛をお祈り申し上げます。した氏子崇敬者皆様に感謝申し

4子(東京都中野区)4子(東京都中野区)

(中央区上溝) を間 健一(南区下溝) を間 健一(南区下溝) を間 健一(南区下溝) 

(東京都町田市)
人) 竹花 昭則(中央区淵野辺本町)
人) 田方 聖子(中央区陽光台)
比良田幸枝(中央区陽光台)
比良田幸枝(中央区陽形台)
大穴 豪通(東京都町田市)
大穴 豪通(東京都町田市)
大戸 信幸(鹿児島県出水市)
本戸 信幸(鹿児島県出水市)
郡山富美彰(小)

ました。

ました。古より

「子は宝なり」と言

お誕生三十日余で「初宮参り

成長

の旨を神様に感謝申し上

ケ池八幡宮第五 和元年七 児行 回稚児行列が行 列